

# 雪びら



松山東雲学園同窓会報 No.74

発行 松山東雲学園同窓会  
〒790-8541 松山市大街道3丁目2-24  
Tel 089-941-4140 Fax 089-948-4147  
E-mail : yukibira@shinonome.ac.jp  
郵便振替 01660-1-93707  
発行日 2016年9月1日  
印刷 セキ株式会社  
〒790-8686 松山市湊町7丁目7-1



130<sup>th</sup> Anniversary  
MAISUYAMA SHINONOME GAKUEN



松山東雲学園同窓会  
会長 篠崎 英代

同窓生の皆さま、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃同窓会へのご厚情に深く感謝申し上げます。

6月18日の総会におきまして、引き続き同窓会長として再任されました。また、役員には、新人9人が選出されました。新旧役員と一緒に努力してまいりますので、なお一層ご指導ご支援の程、お願い申し上げます。

今年には東雲学園創立130周年の年、キリスト教教育の下、女性教育一筋にここまで続いた伝統の灯を同窓生として誇りにし、これからもその灯を守りつづけたいとの思いを新たにする年でもあります。私心なき奉仕の精神の下、手を取り合って母校を支えてまいりましょう。学園におきましては、新年度から、大学・短大校長に塩崎千枝子先生、中学・高等学校校長に谷本賢治先生が就任されました。新たななかじ取り役として期待するところ

です。また、大街道、桑原両キャンパス共、校舎の耐震化改修工事が順調に進められております。学園が大きな転換期を無事乗り越え、発展につながることを祈る次第でございます。

昨年に続き2016年11月30日まで、130周年記念寄付を集めておりますが、目標額まで、もう一息です。今回も趣意書を同封いたしました。もう一步のご協力をお願いいたします。

6月6日、東京支部会に参加させていただきました。母校を懐かしく、また誇りに思う同窓生の集まりに、母校に対する愛そのものを感じたひと時でした。全国には7か所の同窓会支部があり、それぞれの活動をされています。今や、同窓生は全国のみならず世界の各地にいらっしゃいます。これからも同窓会が核となり、同窓生のつながりを深めていきたいと考えています。ご協力よろしくお願いたします。

## 目次

会長挨拶・・・・・・・・・・	1	同期生集まりました！・・・・	4	同窓会事業報告・決算報告書・・	7
130周年を迎え東雲に思う・・	2	同窓会活動報告・・・・・・	4	同窓会事業案内・・・・・・・・・・	7
同窓生はいま・・・・・・・・・・	3	支部だより・・・・・・・・・・	5	掲示板・・・・・・・・・・	8
松山東雲学園概略史・・・・・・・・	3	インフォメーション・・・・・・	6		

# 130周年を迎え東雲に思う・・・

～創立130周年を記念し、卒業生や学園にゆかりのある方々よりお便りをいただきました～

東雲学園の130年の歴史を思うと、頭に入って来る言葉はいろいろあります。順番で言えば、先ず、長いです。続いて、神様の導きは確かなものです。そして、素晴らしい人材が与えられたのです。いや、与えられただけではなく、素晴らしい人材を作り上げ、送り出したのです。私が東雲と関わった間、高校が中心でしたが、中学校と短大でも教える機会が与えられました。多くの思い出があります。高校のことを思い出すと、英会話の生徒だけではなく、一緒に日本語を勉強していたアメリカとオーストラリアの留学生をも懐かしく思い出します。又、沢山の楽しい先生方をも思い出しています。特に同窓会の皆様に言いたいことですが、皆さんの学校に対する愛情と支援は素晴らしいものです。失礼な言い方になりますが、私が関わり、知り合ったほとんどの同窓生はもう立派なお婆さん達になります。（私はお爺ですから。）でも皆様の思い、働き、その支えは見事なものです。目で見守るだけではなく、手と足で支え続けています。21世紀に入って、東雲の教育は尚大事です。変化の早い時代になりました。その変化にあった教育方針を打ち出すと同時に、東雲教育の土台になっているキリスト教精神を大事にして歩んでほしいです。それは私が思うことであり、私の祈りです。130周年おめでとうございます。



本人写真左端

学園元宣教師 Joe Stroud (ジョー・ストラウド)

東雲学園が幾多の苦難を経て130年の歩みを続けてこられたこと、心からお祝いもうしあげます。人生の大半を生徒として、教師として、現在は、松山YWCAの活動に、常に学園のキャンパスの中で育てていただきました。学園とその歩みを守り導いてくださった神様に心から感謝しお礼申し上げます。

東雲は、キリスト教の伝道に使命を感じた人々、二宮邦次郎先生によって創立され、ジャジソン先生、ホイテ先生にと引き継がれてきました。いずれの先生もMissionは「伝道」でした。伝道はいつの時代でも多くの困難をとまない、東雲においても例外ではないでしょう。

もう一点は「女子教育をする」を選んだことです。聖書の中では弱い者、低い者に目を注いでいます。当時女子の立場は現在とは比較にならない程低く、小学校の就学率が約25%、そのうちの女子の人数はごく僅かだったことでしょう。

キリスト教の基盤に立っての女子教育は今も大切です。バトンを受け取った方々がこのことを胸に抱いて東雲のグラウンドを走っていただきたいと願っています。学園の益々のご発展をお祈り致します。

学園元教師 高校10回生 藤井 初子 (旧姓 曾我部)

1997年に高等学校を卒業してからは、愛媛大学農学部へ進学し、農業経済学を専攻しました。同大学院修了後は、公立大学法人高崎経済大学の教員となり、研究と学生教育に努めています。

さて東雲に入学して驚いたのは、学校給食です。中部部では白地に青の愛らしい模様が入った陶磁器の皿で配膳されました。国産小麦を使ったパン、手作りルーのカレーなど、手間を惜しまず作って下さった給食はどれも美味しいものでした。

当時の担任である八木公子先生は、折に触れ東雲の給食についてお話し下さいました。なるべく添加物を使わないことや、地産地消で農薬が少ない青果物を使った給食は、食の面から生徒を育ててくれたと思っています。

その後、大学で「地産地消の学校給食と食農教育」を研究するようになりました。調査を進めると、東雲では当たり前だった国産小麦のパンや、地場産野菜の利用、学校内調理場を実現することが、いかに先駆的であり、難しいことなのか分かりました。研究のなかで、東雲の先輩であり、今治市の学校給食運動に取り組み、県議会議員を務められた阿部悦子さんとの出会いも嬉しいことでした。

その他にも語りた思い出が沢山ありますが、東雲学園の益々の発展をご祈念申し上げて筆をおきたいと思います。

高校48回生 片岡 美喜



本人写真前列右から3人目

# 同窓生はいま

## 中学・高校6年間をふりかえって・・・

奥村 佳子(高校67回生)

私は、この春6年間通った松山東雲中学・高等学校を卒業しました。6年間は、長いようであつという間に過ぎました。中学校では体育祭での2年連続ホーム優勝が心に残っています。私たちのクラスは、行事ごとになるとみんなが燃え、もともと仲のよいクラスでしたが、よりいっそう団結力が増したのを思い出します。体育の先生に「中学校1年生でホーム優勝をするホームはない」といわれ、みんなの心に火がつけました。3年連続ホーム優勝をねらったのですが、むかで競争で準備の途中でスタートの合図がなつてしまい、実力を発揮することはなく終わってしまいました。納得がいかず、抗議をしにいきましたが通らず結局2位で終わりました。それだけ、みんなの体育祭にかけていた思い、優勝をしたいという気持ち、最後まで手をぬかずにやった練習。いまとなつてはいい思い出となりました。

高校生では、インターハイの個人優勝が心に残っています。私は、本当にアーチェリーに出会うことができよかったと思います。高校2年生のときにインターハイで決勝戦までいきました。そのときは、決勝までいけたらいいなと思っていなくて決勝戦までいけると思っていませんでした。

た。決勝という空気にのまれてしまい、いつも通りのシューティングではなくなつてしまつていました。いつもは気にしないことに対してもそのときは気になり、練習ではしていなかったことをたくさんしてしまい2位に終わつてしまいました。そのときは決勝までいけたという嬉しさがありましたが、あとから悔しさが込み上げてきました。このことがあつたからこそ高校3年生では、優勝することができたのだと思います。

私はこの6年間、毎日楽しくアーチェリーをしてきました。ときには、壁にぶつかり、思い通りにいかないこともあるとは思いますが、大学でもアーチェリーは楽しいスポーツだ、私はアーチェリーが好きだという気持ちを忘れずに練習にはげみ、よりいっそう高みを目指してあらたな一歩をふみだせるように頑張つていこうと思います。

賞状を持つているのが本人  
和歌山国体時  
恩師の山川先生と共に



## 松 山 東 雲 学 園 概 略 史

期	西暦	元号	学園の動き	期	西暦	元号	学園の動き
草創期	1886	明治19	松山女学校創立 初代二宮邦次郎校長	流動期	1968	昭和43	短期大学附属幼稚園を設置
	1890	明治23	二番町に二階建洋風の校舎を移築移転		1972	昭和47	短期大学第2代岡上誠子学長就任
受難期	1897	明治30	アメリカンボードからの援助始まる		1975	昭和50	中学・高等学校第9代西村拓校長
	1900	明治33	松山女学校は廃校の危機に	1976	昭和51	創立90周年記念誌「松山東雲短期大学の歩み」刊行	
	1906	明治39	アメリカンボードの経営となる 松山女学校第2代ジャクソン校長	1983	昭和58	短期大学第3代森川國康学長	
確立期	1913	大正 2	「校友會報」第1号発行 大街道の現在地(赤十字病院跡)を購入	拡充期	1984	昭和59	短期大学に秘書科を増設
	1920	大正 9	松山女学校第3代ホイテ校長 校舎は現在地に		1986	昭和61	創立100周年 100周年記念館完成
	1922	大正11	「お山のバザー」始まる		1987	昭和62	短期大学 食物科と家政科を改組 生活科学科新設
	1923	大正12	和服で袴に靴 ⇒ 洋服に改める		1989	平成 1	「松山東雲学園百年史 資料編」刊行
	1926	大正15	創立40周年 「吾校の歴史」編集 校歌制定	1990	平成 2	中学・高等学校第10代妹尾顕一校長 通学服を森英恵デザインの服装に改める	
	1927	昭和 2	～1931 体育館、宣教師館、校門、家政館完成	1991	平成 3	松山東雲学園オープンカレッジを開設	
	1928	昭和 3	校友會を同窓会と改名、会報を「雪びら」と命名	1992	平成 4	松山東雲女子大学開学 初代岡本道雄学長 幼・中・高・短大・大の総合学園実現	
試練期	1932	昭和 7	松山東雲高等女学校と改名	改革期	1994	平成 6	「松山東雲学園百年史 通史編」刊行
	1935	昭和10	財団法人組織となる		1995	平成 7	中学・高等学校第11代上城戸清隆校長
	1940	昭和15	松山東雲高等女学校第4代西村郁夫校長就任		1999	平成11	短期大学第4代山崎文雄学長 女子大学第2代 別府恵子学長 女子大学人間心理学科新設
	1943	昭和18	「校訓」を制定		2000	平成12	中高六カ年一貫校(併設型)に移行
	1944	昭和19	松山東雲高等女学校第5代西村清雄校長		2001	平成13	山崎文雄学長 理事長兼任
1945	昭和20	空襲で校門を残して校舎全焼 敗戦	2002		平成14	短期大学専攻科福祉専攻を新設	
復興期	1947	昭和22	松山東雲中学校を併設 ピアス館・宣教師館を再建		2003	平成15	中学・高等学校第12代小泉勇治郎校長
	1948	昭和23	松山東雲高等学校発足 週5日制を始める		2006	平成18	創立120周年
	1949	昭和24	学校法人へ機構改革 中学・高等学校第6代ジレット校長 家政館・体育館・チャペルなど整備 中・高校生に通学服を制定(標準スタイル)		2007	平成19	中高本館新築 短期大学第5代磯村滋宏学長
	1952	昭和27	松山東雲カレッジ設置		2008	平成20	女子大学第3代磯村滋宏学長(短期大学学長兼任)
	1953	昭和28	無監督試験を実施		2010	平成22	松山東雲中学・高等学校第13代山崎文雄校長
	1956	昭和31	学校法人松山東雲学園と改め、理事長ジレット	2011	平成23	創立125周年	
流動期	1957	昭和32	松山東雲栄養院設置	2012	平成24	女子大学第4代棟方信彦学長(短期大学学長兼任)	
	1961	昭和36	中学・高等学校第7代二宮源兵校長	2013	平成25	中学・高等学校第14代阿部正幸校長	
	1964	昭和39	松山東雲短期大学設置 初代二宮源兵学長(中高 校長兼務) 中学・高等学校第8代白石勉校長	2014	平成26	短期大学開学50周年 校舎耐震化工事始まる	
	1966	昭和41	創立80周年 短大に英文・保育・家政の3学科増設	2015	平成27	小西靖洋理事長	
				2016	平成28	創立130周年 中学・高等学校第15代谷本賢治校長 女子大学第5代塩崎千枝子学長(短期大学学長兼任)	

# 同期生集まりました！

## ■中学24回・高校25回生（1974年卒）



2015.11.1 於 東京第一ホテル松山

2015年11月1日(日) 東京第一ホテル松山11階で同窓会を行いました。

「還暦」を迎えるにあたり、同窓会を開きたいと発起人の強い熱情で有志に呼びかけ一年

以上かけて準備しました。その甲斐あって97名も集まった盛大な会を催す事が出来ました。当日は横手先生、砂田先生もご参加くださいました。久々の再会にあちこちで歓声が沸き、懐かしい話や近況報告で盛り上がりました。それぞれ次回会えることを楽しみに閉会しました。

(会計報告) すべての経費を差し引いた残金12,570円は松山東雲学園同窓会に寄付しました。

(黒田 道子 旧姓 青木)

## ■カレッジ5回生（1957年卒）

去る5月13日に、カレッジ5回卒業生のクラス会をいたしました。卒業以来初めてお会いした方も2名いました。とても懐かしく皆様と昔の思い出話に花が咲き、アツと言う間の3時間でした。大変賑やかな楽しいひと時を共に過ごすことが出来ました事を心より感謝しました。来年もこのような時間を希望して、5月12日を予定しています。神様のお恵みとご加護があります様に祈りつつ。



2016.5.13 於 松山全日空ホテル

(大西 節子 旧姓 植田)

## ■高校12回生（1961年卒）



2015.10.19 於 道後山の手ホテル

還暦を記念して、ディズニーシーで第1回同期会を開いてから早くも13年が過ぎました。その間東京、大阪、松山と会を持ち回り、3ラウンド目を終える今回第9回は松山にて開催でした。平成27年10月19日18時より、道後山の手ホテルで出席者は県内外から30名(内宿泊20名)集まりました。美味しい仏料理コースとサプライズ余興で盛り上がり、気持ちは女学生に戻ったたのしい再会のひとときでした。又、松山の同期会ではいつも母校東雲学園で学んだ礼拝を鑑みて、プログラムを校歌斉唱、物故者追悼の祈りで始め、讚美歌405番をうたって散会にしております。いつの間にか私達も70歳半ばとなりましたがこの会が出来る限り続いてほしいと願っています。

(三好 世津)

# 同窓会活動報告

## 2016年 総会開催報告

2016年6月18日(土)いよてつ会館にて「2016年松山東雲学園同窓会総会」を開催いたしました。

総会では下記の議案がすべて承認されました。

- ・2015年度事業報告
- ・2015年度決算報告・監査報告
- ・2016年度事業計画案
- ・2016年度予算案
- ・同窓会会則改定案
- ・役員改選
- ・監査選出

親睦会では高校24回生の戒田美千世さんをお迎えし、箏曲の演奏を聴かせていただきました。

来賓を含め出席者は95名を数え、盛会のうちに会を終えることができました。



★2017年の総会案内はP7をご覧ください

## Facebook はじめました！

「松山東雲学園同窓会」のFacebookがはじまりました！役員会の様子やイベント報告など、担当役員が随時掲載しておりますので、是非ご覧ください。



# 支 部 だ よ り

## ● 東京支部

支部長 武田 眞弓美(短大食物14回生)

2016年6月6日(月)、松山より理事長 小西靖洋先生、東雲中学・高等学校長 谷本賢治先生、同窓会会長 篠崎英代様をお迎えし、23名の同窓生と共に東京支部同窓会を椿山荘にて行いました。



母校の現状などをお聞きいたしました。東京支部では、高女54回生の中川民子様を筆頭に1年に1回お変わりないお姿を同窓会へ見せてくださいます同窓生の方々、初めて出席頂きました方々と共に、あつという間の楽しい時間を過ごすことが出来ました。幹事の方々のご協力に感謝です。ご出席いただける人数が少ないのが東京支部の大きな悩み事です。お一人でお越し下さる方、短大のみの在籍の方(私もです)もおられます。東雲学園での懐かしい日々を思い起こしてみませんか!! 次回は、2017年6月5日(月)同会場にて同窓会を開きます。お越しくださいますのを楽しみにしております。

連絡先: 03-5819-8363・090-5345-7855  
yystm-mayumi@nifty.com

## ● 松山東支部

支部長 仙波 敬子(高校22回・短大食物8回生)

今春、4月23日同窓会篠崎会長を迎えて第9回松山東支部総会をもちました。昨年の事業をふり返りました。5月にミュージカル「オーロラに駆けるサムライ」を鑑賞し、愛媛出身の和田重次郎氏の偉業を学び、東支部エリアの日之出町にある記念碑を大切にしようと思いました。11月7日、大学での福祉バザーに備えて10月に準備会をし、提供品を集めて11月6日に値付けをしました。「福祉バザー」も開店前から手伝ってくださるファンもあり、先生方・同窓生・近所の方々も楽しみにしてくださいるのは喜びと感謝です。益金は老人ホームのクリスマス、大学の国際交流、母校創立130周年記念のために贈りました。私たちは、疲れますが、母校で学んだ「私心なき奉仕」を実感し、多くの人たちとの交流に元気を与えられています。今、私たちは、共に母校の発展を祈り、楽しく話しあい、活動を推進して下さる若い会員を歓迎しています。

連絡先: 090-9457-8777

## ● 高知支部

支部長 濱田 里香(短大生活5回生)

2015年度は桑原キャンパスにて支部会の開催を予定していましたが、皆様とのご都合がつかず残念ながら開催することができませんでした。一人でも多くの方が参加して下さる様、また気軽にご参加いただけます様に場所や日時など良い案などございましたら是非、ご意見を宜しくお願い致します。

連絡先: 0889-52-4310

## ● 沖縄支部

支部長 城間 美輝(短大生活20回生)

支部会を開催しましたらご報告いたします。宜しくお願いいたします。

連絡先: 098-884-1875

## ● 今治支部

支部長 岡田 温子(高校17回生)

2015年8月23日(日)第22回今治支部会を今治国際ホテル22階オリオンの間で開催致しました。松山より中学・高等学校長 阿部正幸先生・同窓会副会長 松本様をお迎えし17名の同窓生と共に近況を語り合いながら一時を過ごしました。



2017年8月に23回今治支部会を同会場で開催の予定を致しております。支部よりのご案内が届いていない方は連絡をお待ち致しております。

連絡先: 0898-22-2573

## ● 宇和島支部

支部長 濱田 チヅル(短大保育18回生)

宇和島の地に松山東雲学園同窓会「宇和島支部」が立ち上がって、早くも12年が経ちました。南予地方の同窓生もどんどん増えており、親子で同窓生の方もいらっしゃいます。支部会開催の折には、参加をよろしく願いいたします。

連絡先: 0895-24-4777

## ● 関西支部

支部長 池内 啓子(高校23回、短大保育7回生)

2015年10月25日(日)ホテルグランヴィア大阪にて関西支部同窓会を開催致しました。松山から阿部校長先生、同窓会長の篠崎様がお越し下さり、同窓生も45名の参加があり、盛大な会となりました。



今年から女子教育の学校は東雲学園のみとなります。キリスト教の精神に基づいた教育の素晴らしさを多くの方にアピールできるよう、在校生、卒業生、共に力を合わせて頑張らねばと改めて、校長先生のお話を伺いながら思いました。又、卒業生戒田様による現代的なお琴の生演奏も素晴らしく、心に残る会となりました。

今年は10月23日(日)ホテルグランヴィア大阪にて開催致します。130周年の節目の年でもあります。東雲学園の益々のご発展を祈念しつつ、同窓生のパワーを結集して、130周年を盛り上げたいと思います。お友達と誘い合っご参加下さいませ。お待ちしております。

連絡先: 075-864-1798



追伸: 短大食物5回生 中居里子さん

アート未来友会

龍野美術協会会員

ターンアートクラブ会員

日本とパリを拠点に絵の創作活動をされており、個展も開かれています。また、美術展では数多くの賞を受賞されています。

## ■新学長あいさつ

松山東雲女子大学・短期大学  
学長 塩崎 千枝子



緑滴るキャンパスに今日も学生たちの明るい笑い声が響いています。今春より学長の任を仰せつかり身の引き締まる思いです。先行き不透明な時代に大学に求められる役割は重く、大学運営は誠に厳しく、選ばれる大学、短大であり続けるために切れ目のない努力が求められています。困難な時代も、

教職員が希望の灯を胸に、心ひとつに「チーム東雲」力を発揮できるよう、内的、外的な環境を整えていこうと思ひます。

今年とはくに教育の質保証を専一に教育力の向上を目指します。学園創立130周年を迎えますが、先人たちのご努力に心から感謝しつつ、賢く柔らかく逞しく、人々のために働くことのできる「新しき世の鏡となる女性」の育成に努めて参ります。同窓会の皆様には変わらぬお力添えをどうぞ宜しくお願い致します。

### 松山東雲女子大学・短期大学より

#### ◆東雲文化講演会2016 「女性教養講座」

日時：2016年11月19日（土）13：00～15：00予定  
場所：桑原キャンパス内  
講師：村木 厚子 氏

（元：厚生労働省事務次官、現職：伊藤忠商事社外取締役）

お問い合わせ先：企画・広報センター

#### ◇村木厚子プロフィール

1955年高知県生まれ。78年高知大学卒業、労働省（現・厚生労働省）入省。女性局女性政策課長、雇用均等・児童家庭局長などを歴任。同期の夫との間に2人の娘がいる。普通の女性のロールモデル（お手本）になることを目指し働き続けている。

#### ◆第9回しののめホームカミングデイ

今年も桑原キャンパスにて開催予定です。詳細が決まり次第、HPにアップいたしますので、ご覧ください。

お問い合わせ先：ホームカミングデイ実行委員会（藤田）

#### ◆その他行事

- ・11月5・6日（土・日）東雲祭
- ・11月25日（金）クリスマスツリー点灯式
- ・12月16日（金）クリスマス燭火賛美礼拝

#### ◆お知らせ

◇2016年3月愛真館の耐震・改修工事が完了し、1階図書館には「ラーニング・コモンズ」を設置しました。

◇2016年6月より「実習棟」（元E館）と「幼稚園園舎」の新築工事が始まります。「実習棟」は9月末、「幼稚園園舎」は2017年3月完成予定です。学内駐車場利用については、ご迷惑をおかけします。

◇2017年4月、松山東雲短期大学生生活科学科食物栄養専攻は「食物栄養学科」に名称変更します。

## ■新校長あいさつ

松山東雲中学・高等学校  
校長 谷本 賢治



本年度、校長になりました谷本賢治です。

4月より本校は、私学の共学化に伴い、県内唯一の女子校となりました。

9月には創立130周年を迎える記念すべき年にあたります。また、一昨年度から始まった校舎・体育館の耐震改修工事が全て終了し、これで安心・安全の

学舎になりました。

生徒たちは明るく、思いやりがあり、心優しい品性を持っています。また、体育祭や文化祭など全校生徒が一致団結して積極的に取り組む姿勢に東雲の勢いを実感しています。

女性の力が期待される今、生徒の持つそれぞれの能力を引き出し、それらを大きく伸ばす教育活動を通して、様々な困難に出会っても柔軟に対応できる力を育ててまいります。今後とも本校の教育によりしくご協力をお願い申し上げます。

### 松山東雲中学・高等学校より

#### 松山東雲中学・高等学校 創立130周年記念コンサート

\\ \\ 皆さん是非お越しください! // //

◇日時：2016年12月12日(月) 13:00 開場 13:30 開演

◇場所：松山市民会館 大ホール(松山市堀之内)

※駐車場はございますが、数に限りがありますので乗り合い、または公共交通機関等のご利用にご協力お願いいたします。

◇プログラム：吹奏楽、ハンドベル、合唱、ダンスなど

お問い合わせ先：松山東雲中学・高等学校（担当：今村）

創立130周年を記念し、毎年恒例のクリスマスコンサートをさらにパワーアップしてお届けします！詳細は日程が近くなりましたら中高HPIにアップ致します。同窓会員の方もご入場いただけますので、ぜひ皆様お誘い合わせの上お越しください。



昨年のクリスマスコンサートの様子

#### お問い合わせ先

- 松山東雲中学・高等学校 事務室  
Tel 089-941-4136 Fax 089-931-4973
- 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学  
Tel 089-931-6211 Fax 089-933-5559
- 松山東雲学園HP  
<http://www.shinonome.ac.jp>

2015年度事業報告

月	日	曜	事業実施概要
4	11	土	会計監査
5	16	土	総会
6	1	月	東京支部会
8	23	日	今治支部会
9	1	火	「雪びら」第73号発行
	12	土	第1回バザー準備委員会
10	10	土	役員研修旅行 西村清雄先生の歌碑「山路越えて」を訪ねて
	25	日	関西支部会
11	3	火	第84回お山のバザー
	7	土	東雲祭
12	5	土	クリスマスの集い
1	10	日	松山東雲中学・高等学校卒業生成人式
3	1	火	高校卒業式 記念品贈呈
	5	土	新卒新幹事交流会
	17	木	大学・短大卒業式 記念品贈呈

2015年度収支決算報告書

収 入		支 出	
会 費	4,631,750	学 園 寄 付 金	600,000
事 業 収 入	782,368	入 学 助 成 金	300,000
受 取 利 息	823	基 金	1,016,582
維持会費・寄付金収入	800,570	記 念 品 費	45,555
雑 収 入	40,000	慶 弔 費	0
前年度からの繰越金	4,611,444	会 議 費	115,850
		事 業 費	113,114
		通 信・運 搬 費	1,842,002
		印 刷 製 本 費	1,150,900
		名 簿 管 理 費	316,440
		旅 費 交 通 費	71,000
		事 務 費	260,241
		備 品 費	0
		予 備 費	274,948
		次年度へ繰越金	4,760,323
合 計	10,866,955	合 計	10,866,955

役員会……毎月1回土曜日開催

バザー準備委員会……第1回 9/3(土)13:30～以降随時開催  
(100周年記念館2F同窓会室)

クリスマス準備会……数回

同窓会事業案内

■第85回 お山のバザー

好評！東雲カレ



日時：2016年11月3日(木・祝)  
10:00～15:00

会場：100周年記念館駐車場・ロープウェイ街

【ご協力お願いします】

お手伝い：準備および販売

第1回バザー準備委員会 9月3日(土)13:30～100周年記念館2F同窓会室

提供品：衣料品、余剰品、手作り品など

寄付金：郵便振替 01660 - 1 - 93707

宛先 松山東雲学園同窓会

■東雲祭 2016年11月5日(土)

同窓会は、バザー(10:00～15:00)に参加します。

会場：桑原キャンパス

☆ぜひお越しください

■一緒に楽しみませんか

手芸を楽しむ会・月曜日 毎週月曜日 10:00～16:00

100周年記念館2F同窓会室

手芸を楽しむ会・水曜日 毎週水曜日 10:30～15:00

100周年記念館2F同窓会室

讃美歌の集い 毎月第1・第3土曜日 13:30～15:30

100周年記念館2F会議室

☆同窓会事業へのお問い合わせ・お申し込みはこちらまで

松山東雲学園同窓会

〒790-8541 松山市大街道3丁目2-24

Tel: 089-941-4140 Fax: 089-948-4147

携帯: 090-1003-4140

E-mail: yukibira@shinonome.ac.jp

ホームページ: http://www.shinonome.ac.jp



クリスマスの集いに

いらっしゃいませんか!!



日時：2016年12月3日(土) 11:00～13:00 受付：10:30～

●第1部 (11:00～11:30) クリスマス礼拝

●第2部 (11:30～13:00) 祝会(会食)

会場：いよてつ会館5F

松山市大街道3丁目1-1 Tel 089-948-3456

会費：1,620円

申込方法：11月19日(土)までに同窓会へお知らせください。

(氏名、旧姓、郵便番号、住所、Tel、卒業校、卒業回)

※祝会前々日以降のキャンセルは会費をご負担いただきます。



2017年松山東雲学園同窓会総会

6月18日の総会で、次回は2017年5月20日(土)とご案内しましたが、会場の都合により開催日が変更となりました。お詫びして訂正いたします。

日時：2017年6月3日(土) 11:00～13:30 受付：10:30～

会場：いよてつ会館5F

松山市大街道3丁目1-1 Tel 089-948-3456

会費：1,600円程度(昼食代)

●第1部 総会

議題 2016年度事業報告・決算報告・監査報告

2017年度事業計画・予算案 など

●第2部 親睦会など

申込方法：2017年5月19日(土)までに同窓会へお知らせください。(氏名・旧姓・郵便番号・住所・Tel・卒業校・卒業回を記載した申込書の提出、郵送、またはメール)

※総会前々日以降のキャンセルは会費をご負担いただきます。

## 2016年度 同窓会役員一覧

会長・役員

	氏名	学校
会長	篠崎 英代	高校19回
副会長	田中 瑞恵	高校9回
	松本 由美	短大保育12回
事業	池田 汰華子	高校19回
	黒河 良子	高校19回
	田中 小百合	高校29回
書記	吉川 陽子	高校38回
	和田 玲子	短生食28回
会計	河野 晃子	高校29回
	小泉 まり子	短大家政21回
総務	越智 薫	大学心子1回
	中尾 祝子	高校36回
	柏 恵美	高校40回
広報	今津 真実	短生食25回
	菅居 敬	大学心子6回
	安高 絵里奈	大学国際8回
	松田 敏江	短大生活1回
監査		
監査	河上 和子	高校19回
	立花 仁美	短大家政13回

## 新卒新幹事紹介

- 秋山 寧々 高校67回
- 渡部 萌花 高校67回
- 松原 乃乃 高校67回
- 河野 真由子 高校67回
- 徳増 寧々 高校67回
- 谷口 香寿美 高校67回
- 佐伯 志織 高校67回
- 菅 由加里 大学心理子ども7回
- 田中 玖季 大学心理子ども7回
- 近藤 彰乃 短大現代ビジネス31回
- 皆元 はづき 短大介護福祉7回
- 藤崎 芳恵 短大保育49回



2016年3月5日(土)新卒新幹事交流会

10名の方にお集まり頂きました。  
今後ともよろしくお願ひします。

## 掲



### 同窓会メール会員募集!!

メール会員ご希望の方は、必要事項《氏名(旧姓)、学校名、卒業年、卒業回、同窓会番号(封筒の氏名の下にある7桁の数字)、住所、電話番号、メールアドレス(パソコンメールに限ります)》をご記入の上、同窓会へお申し込みください。 [yukibira@shinonome.ac.jp](mailto:yukibira@shinonome.ac.jp)

松山東雲学園HPでも「雪びら」はご覧いただけます。  
<http://www.shinonome.ac.jp>

## 示

### 寄付のお願い

同封の趣意書等にご賛同いただき、ご寄付をしていただきますようよろしくお願い申し上げます。



松山東雲学園  
松山東雲中学・高等学校  
創立130周年記念事業



寄付金趣意書

## 板

あなたも東雲の仲間の一です。

ともしび  
東雲の灯火を次代につなぐために、貴女の力と、知恵をおかしてください。



維持会費 10 1,000円～  
(お一人様何口でも可)

#### 会費の使い道

- 入学助成金
  - 学園の施設整備補助
  - 明るく、楽しい学園生活のお手伝い
  - 同窓会活動費用 など
- 応援していただけると幸いです。  
ありがとうございます。



松山東雲学園同窓会  
〒790-8541 松山市大街道3丁目2-24  
Tel : 089-941-4140 Fax : 089-948-4147  
E-mail : yukibira@shinonome.ac.jp  
郵便振替 : 01660-1-93707

### 編集後記

新しい「雪びら」編集委員になって、初めての発行となりました。学園創立130周年を迎える年に編集する機会を与えていただき、身の引き締まる思いです。今後もより良い紙面づくりに努めてまいりますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

「雪びら」編集委員 今津



タオルからはじまる  
豊かな暮らし

伊織 松山店 ご贈答にも喜ばれる今治タオル

松山市大街道 3-2-45 (松山城ロープウェイのりば横)  
TEL 089-993-7557 OPEN 9:00~19:00

休 年中無休 P 無 ONLINE SHOP <https://www.i-ori.jp>



広告募集「雪びら」に広告を掲載希望の方は同窓会(Tel 089-941-4140)にご連絡ください。